

教 科	国 語	科 目	現 代 文 B
履修条件 対象生徒	全員履修（2年・3年で分割履修） デザイン科 3学年		
学習目標	<ul style="list-style-type: none"> 近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を育てる。 		
学習方法	<p>〔授業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 現代の随筆、評論文・小説などについて読解や話し合いを通じて内容の構成、論理の展開・登場人物の心情を的確に把握する。 情報を相互に関連付けながら、内容を解釈し、自分の考えを深める。 目的や場に応じた話題を設定し、情報が的確に相手に伝わるように表現する。 <p>〔家庭学習〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ワークシートを手がかりに事前に学習内容に触れたり学んだことについて確認したりする。 <p>〔補習・その他〕</p> <ul style="list-style-type: none"> 補習では、検定勉強の補助や基礎的・基本的事項の確認を行う。 漢字テストと関連付けた語彙習得学習を通じて、基礎的な漢字力を身に付ける。 		
学習計画 と ねらい	<p><1学期末考査まで> 未来を見つめる ワスレナグサ 小説を読む（一） ひよこの眼 新しい視点 物語を発現する力</p> <p><2学期末考査まで> 人間と社会 経験の教えについて 小説を読む（二） こころ 詩を味わう 食事 こころ 日本海</p> <p><学年末考査まで> 生への思索 僕らの時代のメディアリテラシー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○筆者の問題意識を理解し、それについて考える。○追体験によって現代社会を考える糸口にする。 ○小説を読み味わい、鑑賞と分析の仕方を学ぶ。 ○生きることや自己を見つめる契機とする。 ○論理構成を把握し、筆者の主張を読み取る。 ○筆者の主張を主体的に読む姿勢を養う。 <p>○文章構造に着目して文章を読み取る力をつける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○自らの生き方あり方について考え、表現する。 ○小説の鑑賞法を身に付ける。 ○主人公の性格や生き方について考える。 ○表現の豊かさを学び、読書生活に反映させる。 ○近代詩・現代詩に親しむ。 ○詩の内容や言葉の豊かさを読み味わう。 ○詩の形式や表現技法を学ぶ。 ○文章の内容を把握し、主張を理解する。 ○現代の問題を改めて考えてみることで、社会を見つめ、自分の意見を表現する姿勢を養う。 	
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ○評価の観点「関心・意欲・態度」「話す・聞く能力」「書く能力」「読む能力」「知識・理解」の5つの観点から総合的な評価を行う。 ○定期考査は、各観点がバランス良く評価できるよう作問を工夫する。 ○日常の学習活動における発表、作文、課題など、生徒の主体的な活動も評価の対象とする。それらの表現領域において、テーマの設定から発表まで学習過程の全体を評価の対象とする。 ○校内漢字テストは、授業や課題で十分指導をし、その成績を評価に加える。 <p>以上を総合的に判断して評価する。</p>		
その他			

